

水稲の主要害虫フタオビコヤガに対する チューンアップ顆粒水和剤の防除効果

◇◇水稲で初めてBT剤が登録されました◇◇

フタオビコヤガの成虫と幼虫



成虫(♀)

体長約1cm
羽の2本の帯模様が特徴です

幼虫(老齢)

孵化直後は体長約1mm
その後、約2cmぐらいになります

フタオビコヤガ幼虫の食害のようす



成長した幼虫の食害

・葉を階段状に食べます
・成長するにつれて食害量が急増し、葉を食べ尽くします

若い幼虫の食害

・白いカスリ模様を残して食べます
・食害量は少ないです

- ①チューンアップ顆粒水和剤は微生物農薬（BT剤）です
特別栽培水稲や有機JAS水稲での使用をおすすめします
- ②鳥取県の水稲の主要害虫フタオビコヤガに対して、
チューンアップ顆粒水和剤は実用上十分な効果を示します
- ③中～多発生ほ場では 2000倍液、少発生時には2000～4000倍液を使用してください
- ④幼虫が死亡するまでに数日かかりますが、
散布から数時間後に葉の食害が止まるので、被害は進みません

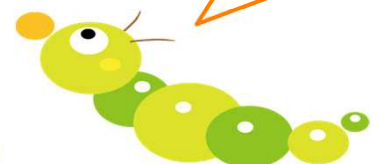
農薬の豆知識 BT剤とは???

自然界の細菌の一種バチルス・チューリンゲンシス (BT) から作られた農薬です

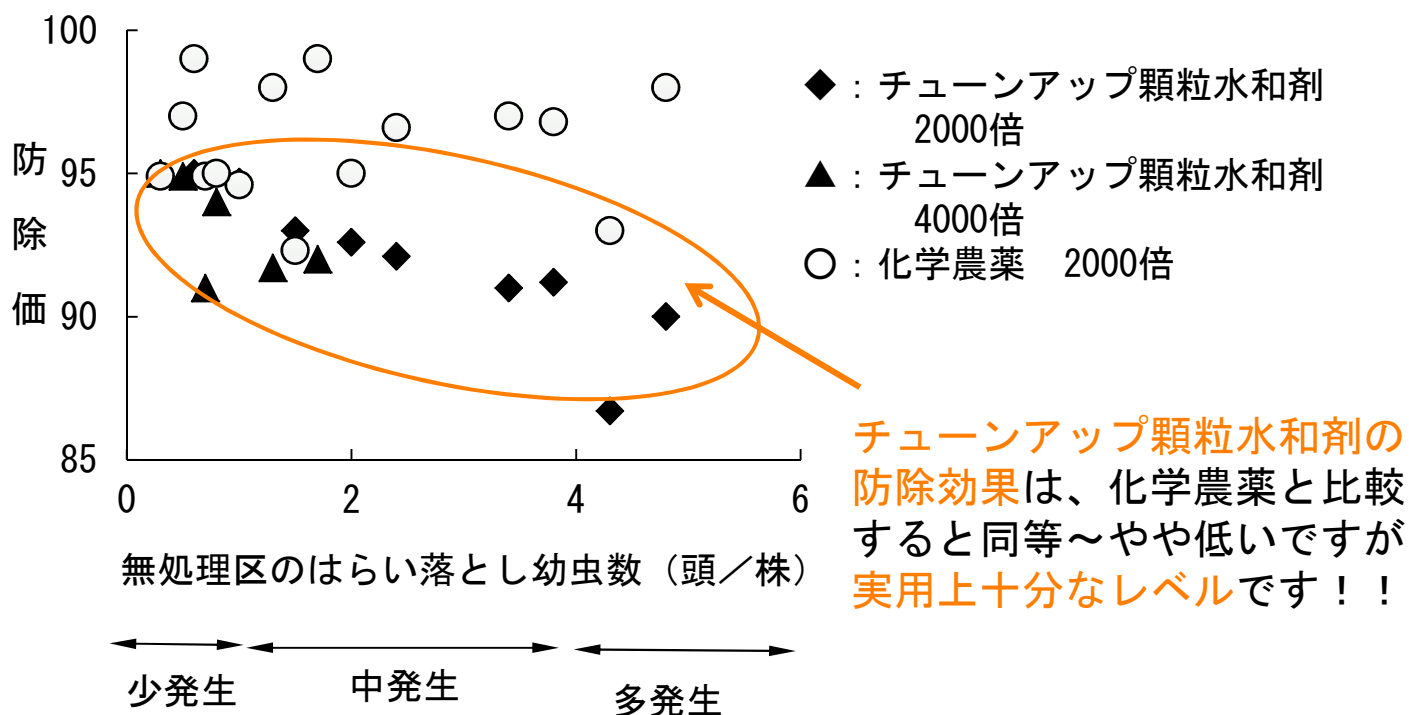
BT剤を散布した作物を害虫が食べると、お腹を壊して死亡します

BT剤は、防除対象でない昆虫や人畜などには無害です

BT剤は
チョウ目害虫（イモムシ）の環境にやさしい
防除法の一つとして
注目されています！！



【フタオビコヤガに対するチューンアップ顆粒水和剤の防除効果】



【成果を活用する際の留意事項】

- ①チューンアップ顆粒水和剤の有効成分は化学合成農薬としてカウントされません。有機JAS水稲栽培ほ場でも使用できます。
- ②2013年2月5日現在、水稲におけるチューンアップ顆粒水和剤の適用害虫はフタオビコヤガおよびコブノメイガです。使用の際は、最新の登録情報を確認して下さい。
- ③フタオビコヤガの発生が最も多い7月～8月上旬の**防除のめやす(暫定版)**は下記の条件がすべて満たされた場合です。ただし、発生が極めて多い場合(幼虫数 株当たり10頭以上)は、化学農薬で防除を行って下さい。
 - ・発生が主体が約1.2cm以上の幼虫
 - ・被害株率が90%以上
 - ・食害面積率が10～20%の場合
- ④薬量が不足すると防除効果が低下するので、規定量(100～300リットル/10a)を葉裏まで十分に散布してください。また、薬液の付着性を高めるため、展着剤を加用してください。有機JAS水稲ほ場の場合は、有機JASにおいて使用可能な展着剤を加用してください。